

コンテナに乗ってナ！？

～禁断の列車でGO～

長岡工業高等専門学校 オレンジジュースの悪魔

背景

日本の人口減少や、コロナ渦の影響により、鉄道を利用する人が少なくなっている。駅と電車内の迷惑行為のランキングでは、騒々しい会話が上位に来ている。また、物流の2024年問題でトラックドライバーの不足が叫ばれている中、国内貨物輸送の割合は自動車が約50%に対して、鉄道貨物は約5%しかない。そこで今回、貨物の知名度アップと電車離れの両方を解決する、貨物×旅客用電車の「コンテナ電車」を提案する。

「コンテナ電車」のサービス内容

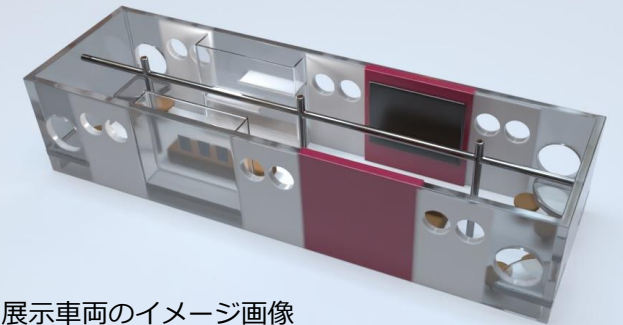
6種類の特種な車両からなる「コンテナ電車」を考えた。

- 大人数向けの車両は4人以上の大人数のグループの利用者を想定しており、会話したり折り畳み式のテーブルを出すことで、食事やカードゲームを楽しんだりなど騒いでもOK。
 - 少人数向けの車両は1～3人での少人数での利用を想定しており、大人数とは違い大きな声で騒ぐのはNG。通常の電車との違いとして、中央に古くなったコンテナ破材を用いて作られた仕切りがあり、窓際にはカウンターを設置する。こうすることによって、他者の存在(視線)を感じにくい落ち着いた空間を作ることができる。
 - 子供向け車両は子連れの家族での利用を想定しており、椅子やつり革が無く、靴を脱いで入るスペースである。床だけでなく壁もクッションを用いることで、もし電車が揺れても安全である。車窓は少し低めに設置し、子供目線でも景色が見えるように工夫した。また、車掌室の窓を大きくすることで普段とは違った景色を楽しむことができる。
 - くつろぎ車両は子供向け同様靴を脱いで入るスペースで、くつろぐことができる。また、季節や地域によって内装が変わるため何度乗っても飽きない工夫になっている。
 - 展示車両は、貨物の歴史に関する展示や貨物列車の位置情報、積み荷が分かるモニタがあり、貨物について学べる車両となっている。
 - 売店車両は、コンテナに関連するグッズや地元のお菓子、お食事、お酒販売を行う。広々としたトイレもある。
- ※「コンテナ電車」は快速として運用する予定で特急券は必要無く、乗車券、切符のみで乗車可能。

メリット

大人数向け車両

- 友人や家族と周囲を気にせず会話を楽しむことができる。
- 4人以上でも、同じ机を囲むことができる。
- 折り畳み式のテーブルを出すことで、食事やカードゲームなどを楽しむことができる。



展示車両のイメージ画像

少人数向け車両

- 静かにゆっくり過ごしたい人が周囲の喧騒を煩わしく思うことが無くなり、自分の時間を過ごすことができる。
- 窓際のカウンター席で景色を堪能しながら、地元のお酒やお食事を楽しむことができる。

売店車両・トイレ

- コンテナ電車内の売店限定グッズの販売することによって、集客・収益が増加する。
- 車内に広いトイレを設置し、用を足したいときに下車せず、電車内で済ませることができる。

くつろぎ車両

- 一人分の場所が決まっていなくて思っている存分くつろげる。荷物が多くても周りの迷惑にならない。
- この車両があるのは珍しいので、興味を持ってくれた人がこれを目的にコンテナ電車を利用してくれる。

展示車両

- 鉄道貨物輸送の存在、効率の良さを知ってもらうことで、輸送手段を考える際に鉄道貨物輸送を選択肢に入れることができる。
- 掲示板を通して地域の方との期待ができる。

子供向け車両

- 普段利用の少なかった子連れの家族の利用が見込まれる。
- 子供が電車に乗車している時間も楽しんでくれるので子供の連れての移動を楽しむことができる。子供が騒いでも周りに迷惑にならない。
- すぐ隣にトイレがあるので安心。
- 自動車と違って運転しなくていいので車で行くより疲れにくい。

展望

普段電車利用しなくなってしまった方へのアプローチによる電車離れ解消と、地方都市の観光地への運行やコンテナ破材を用いた掲示板を通して、地方都市の活性化へと導いていきたい。また、貨物列車の知名度を上げて物流の2024年問題の解決への第一歩となることを目指す。